

3分でわかる！RMP講座

一歩進んだ薬剤師になるために！
医薬品リスク管理計画書(RMP)の内容を
理解し、活用しましょう！

制作：(独)医薬品医療機器総合機構 安全性情報・企画管理部 リスクコミュニケーション推進課
協力：(公社)日本薬剤師会
監修：若林進(杏林大学医学部付属病院薬剤部)

RMPってなあに??

30sec

医薬品のリスク（副作用）を最小化するためには、開発から審査の段階でわかったリスクを市販後に情報提供したり、まだ不足している情報を市販後に確認することが必要です。このリスク管理を適切に実施するには、各段階で関わる人たちが『なぜその活動をしているのか』を理解しておく必要があります。

医薬品リスク管理計画書（RMP；Risk Management Plan）は、「開発」「審査」「市販後」の一連のリスク管理をひとつにまとめた文書です。「開発～審査」から「市販後」へのリスク管理の架け橋を担う文書とも言えます。

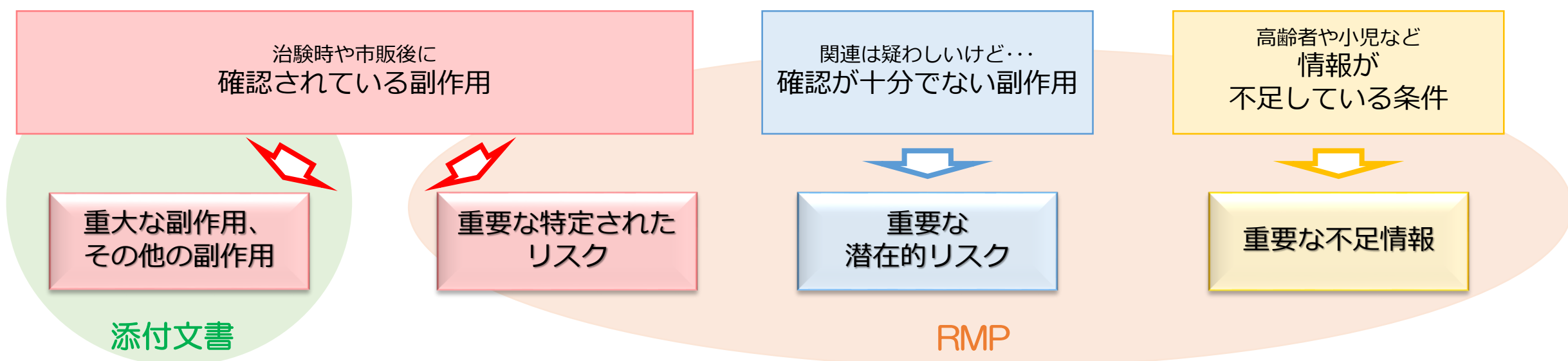


添付文書とRMPは何が違うの??

60sec

治験時の症例数は限られているため、医薬品との因果関係が確認できたリスクもあれば、関連は疑わしいが十分に確認しきれないリスクもあります。また、高齢者や小児など、症例数が少ないために情報不足の条件もあります。

添付文書もRMPもリスクが記載された文書ですが、図のように記載されているリスクの種類が違います。既に確認されたリスクだけでなく、潜在的リスクや不足情報が記載されているのがRMPの特徴の1つです。

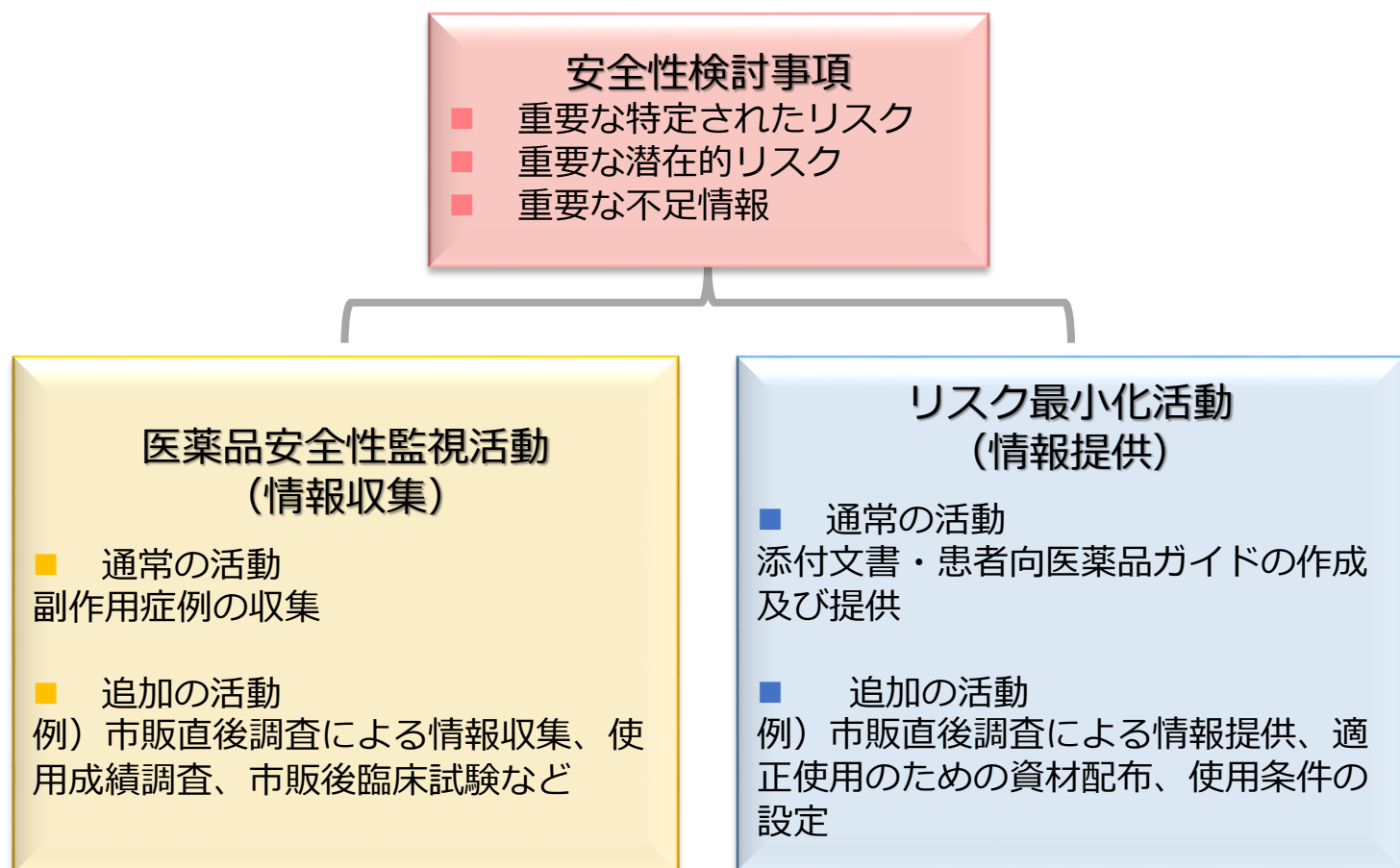


RMPにはどんなことが書いてあるの??

90sec

RMPに記載されている3つのリスク（重要な特定されたリスク、重要な潜在的リスク、重要な不足情報）は、まとめて「安全性検討事項」と呼んでいます。この安全性検討事項に対し、どのように「情報収集」をするのか、またどのように「情報提供」をするのかがRMPに記載されています。RMPでは、「情報収集」のための活動を「医薬品安全性監視活動」、情報提供などのリスク軽減・回避のための活動を「リスク最小化活動」と呼んでいます。

各活動は全ての医薬品に対して行われる活動（通常の活動）と医薬品の特性に合わせて行われる活動（追加の活動）の2種類があります。





閲覧方法は2種類!

作成されたRMPは全てPMDAのホームページに掲載されています。アクセス方法は、【方法1】の「RMP提出品目一覧」にアクセスし、一覧から見たいRMPを探す方法と【方法2】の添付文書検索から個別に医薬品を検索して該当医薬品のRMPを閲覧する方法の2種類あります。また、新たなRMPが掲載された際や重要な変更※があった際にはPMDAメディナビにてお知らせしています。

※安全性検討事項の新設または削除等、追加のリスク最小化活動の新設、その他重要な変更

こちらのページではRMP資料（医療従事者向け、患者向け）も閲覧できます!

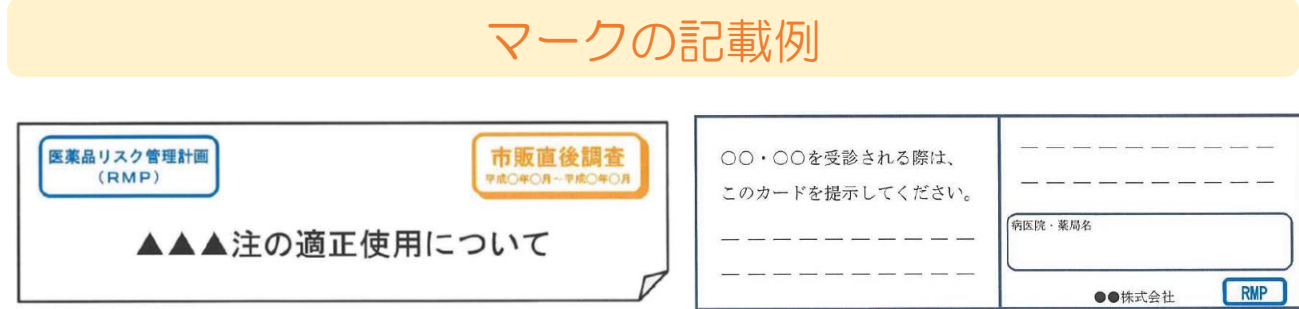
RMPマークを知っていますか??

Break time

医薬品リスク管理計画 (RMP)

RMPの追加のリスク最小化活動(情報提供)の一環として作成された資材には、右のようなマークが付けられています。これらの資材は、承認審査時等にPMDAが必要性及び内容を確認をしたものです。服薬指導時などに活用する資材を選ぶ際の参考としていただければと思います。

参考)平成29年6月8日付け事務連絡「医薬品リスク管理計画(RMP)における追加のリスク最小化活動のために作成・配布する資材への表示について」



カードなど小さい資材には「RMP」と表示したり、説明書きがされている

RMPを活用しよう!

150sec

まずはずっとRMPの概要に目を通そう!

どんなリスクが想定され、どんな調査が行われているのか、どんな資材が作成されているのか把握しましょう。

新薬の採用時などにRMPを確認しよう!

新薬など初めて扱う薬のリスク把握にRMPを活用しましょう。

「重要な特定されたリスク」を患者さんのモニタリングに活用しよう!

特定されたリスクをモニタリング項目にするなど、効率よく副作用モニタリングができるよう活用しましょう。

副作用の原因薬剤調査に潜在的リスクも検討しよう!

RMPには、まだ添付文書に載らないような潜在的リスクも掲載されています。原因薬剤の調査において、添付文書の中の副作用ではないと思ったらRMPを見てもひとつの手かも知れません。

追加のリスク最小化活動の資材である「医療関係者向け資材」「患者向け資材」を活用しよう!

RMPに設定されているリスク最小化資材を活用しましょう。上記のRMPマークも参考にしてください。PMDAホームページからも確認できるようになりました。

※平成26年12月15日付け「病院薬剤師業務への医薬品リスク管理計画の活用について」(一般社団法人 日本病院薬剤師会)、令和元年11月付け「薬局薬剤師業務での医薬品リスク管理計画(RMP)の活用について」(公益社団法人 日本薬剤師会)にRMPの活用について記載されていますので参照ください。

ABC錠 1mg 他に係る 医薬品リスク管理計画書 (RMP) の概要

販売名	有効成分	DEF塩酸塩
ABC錠1mg、ABC錠2mg、ABC錠3mg、ABC OD錠1mg、ABC OD錠2mg、ABC OD錠3mg		
製造販売業者: ○○○○株式会社	薬効分類: 87***	
提出年月		平成○年○月

1.1. 安全性検討事項	【重要な特定されたリスク】	【重要な潜在的リスク】	【重要な不足情報】
過敏性関連事象	3	悪性腫瘍	5
感染症	3	部質性肺病	6
高血圧	4		
1.2. 有効性に関する検討事項			
長期投与における有効性	8	××の改善に対する有効性	8

2. 医薬品安全性監視計画の概要	4. リスク最小化計画の概要
通常の医薬品安全性監視活動	通常のリスク最小化活動
追加の医薬品安全性監視活動	追加のリスク最小化活動
市販直後調査	市販直後調査
特定使用成績調査(長期使用)	医療従事者向け資材(適正使用ガイド)の作成と提供
3. 有効性に関する調査・試験の計画の概要	患者向け資材の作成と提供
特定使用成績調査(長期使用)	企業ホームページにおける本剤の副作用発現状況の公表
製造販売後臨床試験	

各項目の内容はRMPの添付文書でご確認ください。

RMPの概要にはRMPの記載内容が目次のように1枚にまとまっています。各活動名をクリックすれば、詳細ページに飛ぶことができます!

RMPの解説動画「今日からできる! How to RMP」をYouTubeで無料公開中! 右のQRコード又はPMDAホームページからご覧ください。



みなさん、積極的にRMPを活用してみましよう!

3min!!